

患者さんに信頼され親しまれる病院を目指した医療を行います

重工記念長崎病院 広報誌

Harmony

Vol.
82

Communication Magazine.2024 [ハーモニー]



特集

肩と関節・骨粗しょう症

市民健康講座・学会・イベントレポート

[診療科・部署紹介]

地域連携室のご紹介

TOPICS

“Instagram”で振り返る
重工病院上半期のできごと



肩と関節・骨粗しょう症

市民健康講座・学会・イベント

当院は整形外科や骨粗鬆症外来を強みとし、
それに伴った様々な活動を行っています。
今回はその活動の一部をご紹介します

レポート

市民健康講座 運動器の健康・骨と関節の日

この度、当院整形外科医師の崎村とリハビリテーション科・理学療法士の有福が、長崎市医師会からご依頼をいただき、10月5日に長崎市医師会館で第63回市民健康講座の講演をさせていただきました。

まず、講演1として整形外科崎村が「中高年に多い肩の痛み」という演題でお話させていただきました。はじめに肩関節の解剖と機能について、図や動画を用いてできるだけ市民の皆様に分かりやすいよう心がけ説明しました。次に中高年に多い肩関節疾患として代表的な、変形性肩関節症、石灰性腱炎、腱板断裂、五十肩（凍結肩）について、それぞれの疾患の病態や治療法についてお話致しました。肩の痛みでお悩みの中高年の方々で、腱板断裂が原因であることは比較的多く、断裂部は自然治癒が期待できないため、活動性が高い方は基本的には早期手術を推奨することを強調しお話致しました。

また、「五十肩」（医学的には「凍結肩」と言います）は、50歳前後で関節包が何らかの原因で炎症を起こし関節が固くなる疾患です。治療法の一つに非観血的関節授動術（サイレント・マニピュレーション）という、切開を加えず外来で行える処置があります。その手技の方法や治療成績を詳しく紹介させていただきました。



整形外科医師
崎村 俊之



リハビリテーション科
理学療法士
有福 浩二



講演2では、リハビリテーション科・有福が「肩の痛みに対する運動の進め方」という演題でお話致しました。肩関節の動作には姿勢が関連しており、痛みや可動域の改善には良好な姿勢をとることが重要であることや、肩の痛みがある状態でどのように運動を進めていくか、といったことなどを分かりやすくお話致しました。

また、たくさんの運動の方法を実際に市民の皆さんと一緒に体を動かしてもらいながら、丁寧に説明致しました。

今回の講演が少しでも肩の痛みでお悩みの皆様のご参考になれば幸いです。今後もこのような市民の皆様に向けての講演や皆様と接することができる機会があれば、積極的に当院職員一同で関わってお役に立つことができたいと思います。



日本骨粗鬆症学会 学会 ストップ・ザ・骨粗鬆症

10月11日から3日間、石川県金沢市で開催された第26回日本骨粗鬆症学会に参加してきました。全国から骨粗鬆症に携わる医師、歯科医師やメディカルスタッフが集結し、活発な議論を行いました。当院からは医師2名、理学療法士2名が臨床研究の成果を発表しました。

骨粗鬆症における最新知見の入手や日頃の治療・院内活動（OLS活動）のスキルアップの場となりました。この成果を日々の臨床に生かし、今後も皆様に安心した骨粗鬆症治療を提供するとともに、Stop at one（二次骨折を防ごう）をスローガンに多職種連携して日々活動してまいります。



イベント

骨活しよう!! 目指せ転倒0

10月20日の世界骨粗鬆症デーに合わせて「骨活しよう!! 目指せ転倒0」を開催いたしました。昨年に引き続き今年度も多くの方に参加していただきました。骨粗鬆症は知らず知らずのうちに骨を脆くさせてしまいますが高齢者だけが注意すればいいわけではありません。成長期から骨量を高めていき成人期は骨密度を維持することがとても大切です。今回は、若い職員もイベントに参加し骨密度について興味を持ってもらい今後どうしたらいいのかなどを話し合ったりといい機会となりました。

高齢者では骨量の減少をできるだけ少なく転倒を予防することが必要です。しかし、噛みしめることができなければふらついたり、転倒しやすくなってしまいますので歯周病治療で骨粗鬆症の進行を予防することも大切です。若いうちから骨粗鬆症予防に取り組みましょう。



地域連携室

Series
診療科・部署
ご紹介



「医療」「介護」「障害福祉」の垣根を越え 共生ができる地域を目指し、院内外を繋ぐ役割を

日頃より、当院へ多くのご紹介をいただき誠にありがとうございます。当室は発足し来年で20年を迎えます。メンバー構成は医療ソーシャルワーカー8名、看護師1名、事務3名の計12名で、主な業務内容は下記のとおりです。20年前、2名から発足した当室は、病診連携、病病連携という双方向の連携から20年の時を経て、地域包括ケアシステムに代表されるような全方位での連携に容れる中で、地域連携部門の強化が進められ今や大所帯になりつつあります。

地域連携室の業務は大きく分けて「前方支援」と「後方支援」に分けられ、前方支援は医療機関からの紹介窓口として、受診・入院相談をお受けしながら、院内外の調整を行い患者さんのお受入れを行っております。

一方後方支援というと主に「退院支援」があげられますが、大事にすべき視点として、「入院患者さん」という一つの点、フェーズだけを捉えるだけでなく、「地域で生活する人」として、多職種連携による入退院支援はもちろんのこと、退院後も「地域で暮らし続ける」ことを目標に外来でもフォローアップしていくことだと考えます。退院への課題を解決するために、患者さん・ご家族の個別性を重視しながら、共に考え寄りそう存在を目指しております。

総じて地域連携室の役割とは地域を俯瞰でみて、当院がどのような役割を果たしていけるのかを認識しながら、地域の皆様、関係機関と「医療」「介護」「障害福祉」の垣根を越えて共生ができる地域を目指し、院内外を繋ぐことと考えております。

また、当院の情報発信基地として、昨年6月よりInstagramを開設しております。

SNSは鮮度が勝負ですので、担当スタッフもあれやこれやとネタ会議を行いながら、院内スタッフと共同し、運営を行っております。

地域連携室は地域と病院を繋ぐ窓口ですので、当院へのお問合せ等ございましたら、お気軽にお声かけください。

地域連携室の主な業務

1. 地域機関からの紹介窓口
2. 退院支援
3. 保健・医療機関、介護・障害福祉サービス事業所との連携
4. 医療福祉相談
5. 広報活動(広報誌発行、Instagramの運営)
6. 病院・スタッフに関する苦情及びご意見の窓口



Instagram

Instagramで振り返る 重工病院 上半期のできごと



4月 スポーツ外来開設！
長崎ヴェルカのスポーツドクターとしても活躍中の長崎大学病院 整形外科 中添悠介医師が担当いたします。



5月 新入職員歓迎遠足
長崎の名所をクイズを解きながら、みんなでお弁当を美味しくいただきました。新入職員と先輩職員の親睦を深める良い機会となりました。



6月 腰食試食会
当院では、骨折や手術の後で寝たまま食事をする必要のある患者さんも多く、手で持ちやすく、食べやすい食事を提供するため、新しい食事スタイルを検討しました。管理栄養士だけでなく看護師、理学療法士、作業療法士など多職種からの意見を取り入れ完成を目指しました。



7月 七夕の日
スマイル保育園では、願い事を書いた短冊の飾り付けを行いました！フルーツを使ったカラフルな七夕ゼリーを作り、みんなで美味しくいただきました。



8月 行事食
「土用の丑の日」！入院患者さんに鰻ちらしを提供しました。



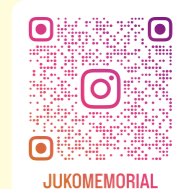
9月 世界アルツハイマーデー
当院では、認知症看護認定看護師と認知症サポート医2名(内科・総合診療科)、医療ソーシャルワーカーをはじめ、多職種で認知症サポートチームをつくり、患者さんと地域の皆様にサポートしています。



フォロワー800人を 達成いたしました

記念フォトを各部署で撮影！
800人記念は検査科・放射線科のスタッフと撮影を行いました。

引き続き
当院Instagramを
よろしくお願
いいたします



JUKOMEMORIAL

訪問診療 日記

訪問診療では、新規導入の際や、病状や身体状況に変化があった際に、在宅で行われるサービス担当者会議に参加しています。参加者は、ご本人、ご家族、ケアマネージャー、福祉用具業者、デイサービス職員、ヘルパー、訪問診療医、訪問看護師、訪問リハビリ等です。ご本人、ご家族のご意向を伺いながら、気づきや課題を一同で共有し、それぞれの役割確認を行っています。

患者さんの病態に応じて、ご自宅や施設でその方らしく過ごせるよう、訪問診療医の立場からも個々に沿ったアドバイスを行っております。



※患者さんの同意のもと、
写真を掲載しております

定期的にご自宅を訪問して診療いたします

このようなお悩みに

- 1人での通院が困難になってきた
- 通院時など、家族の負担を軽減したい
- 入院生活から自宅での療養に切り替えたい
- けが・病氣(がん等)により寝たきりになってしまった
- 在宅酸素療法を利用している など

主な診療内容

- 血液検査・尿検査
- 外傷、褥瘡処置
- 点滴、注射、中心静脈栄養
- 在宅酸素療養
- 経管栄養
- 人工呼吸器管理
- 緩和医療、自宅での看取り など

● お問合せはこちらまで ●

重工記念長崎病院
訪問診療

☎ 095-801-5707

院内保育所

スマイル保育園

第5回 運動会 元気に開催しました!!

今年の運動会は台風の影響でお天気が心配でしたが、天気予報とにらめっこしながら、どうにか無事に開催することができました。子どもたちの歌や踊りにかけっこ!! パパやママたちと一緒に頑張った親子競技!! みんな笑顔いっぱいでした。パパやママたちが力を合わせて取り組んでくれた二人三脚競争はとっても盛り上がりましたよ😊

子どもたちは最後に金メダルの代わりに大好きなキャラクターの笛を首に掛けてもらい大喜び😊
ピーピー鳴らしながらみんな元気に帰りました(笑)
みなさんのご協力のおかげで楽しい運動会になりました。ありがとうございました。

パパも
ママも
がんばりました!



重大事故の「ヒヤリ」「ハッと」を未然に防ぐ

ヒヤリハットコンテスト表彰式

昨年に引き続き、ヒヤリハットコンテストを開催しました。
“ヒヤリハット”とは、重大な災害や事故に直結する一歩手前の出来事のことを指します。思いがけない出来事に「ヒヤリ」としたり、事故寸前のミスに「ハッ」としたりすることが由来とされています。事故や災害につながる背景や要因を特定し対策を考える貴重な機会であり、リスクマネジメントの観点から多くの企業で重要視されています。重大事故を未然に防ぐためにヒヤリハット報告を行い、収集・分析をして適切な対策をとれるよう心掛けています。

対象期間中に各部署で発生したヒヤリハットの事例を報告し、報告件数の部門賞と優良報告の個人賞が発表され、表彰式が行われました。入賞者には豪華景品が贈呈されます! 病院全体で報告・共有を行い、再発防止に努めています。

部門賞 1位:医療情報室 2位:放射線科 3位:訪問看護ステーション

個人賞(3名) 医療安全管理室賞・キラリハット賞・Good発見賞



COLUMN

病院 と さるく

● 今回のさるく人
リハビリテーション科
上妻 大士

私は最近釣りが新たな趣味となりました。きっかけは友人の船に乗せてもらい船釣りをした際に大きめのキジハタを釣り上げ、釣る楽しさと食べる楽しさに気がつきました。それからはリハビリ科の先輩と一緒にいたり、一人で行ったりと楽しく忙しい日々を送っています。ただ、初心者で大物を釣るのには非常に難しく5時間釣りをしても何も釣れないこともざらにあります。そんな時でもきれいな海を眺めたり、周りの釣り人と話することで気持ちを切り替えて釣りに向かうことができます。これから魚がおいしくなる季節です。クーラーボックスいっぱいになることを夢見て釣りを続けていきます。



医療技術部長 あいさつ

2024年の夏は例年にも増して暑い(熱い)夏となりました。パリオリンピックが開催され、日本は45個のメダルを獲得しました。10代の活躍や初老の頑張り、個人のみならず団体戦でのメダル獲得等、スポーツの素晴らしさを観戦できました。そんな中、今大会出場選手のコメントで心に残った言葉があります。スケボーで2連覇を果たした堀米雄斗選手の「1%の可能性に賭ける」です。何事も諦めないことが大事と再認識しました。また、選手の誰もが口にした「応援・サポートがあつての結果」という言葉。私たち医療に携わる者として、「患者の回復を可能な限りサポートする」ことの重要性を実感しました。その想いを胸にこれからも「患者に信頼され親しまれる病院」を目指して参ります。よろしくお願いいたします。



重工記念長崎病院
医療技術部長
池田 章子

外来診療の
ご案内

	午前	午後
診療科	<ul style="list-style-type: none"> ●受付 新患/8:30~11:00 (内科・歯科口腔外科は11:30) 再 来/8:30~11:30 (内科・歯科口腔外科は12:00) 土曜日/8:30~11:00 	<ul style="list-style-type: none"> ●受付 新患・再来/13:00~16:00 ※診療科により異なります。 (下記参照)
内科	月曜日～金曜日・土曜日(第2・4土曜日)	— (一部予約診療あり)
外科	木曜日・土曜日(第4土曜日) ※乳がん検診 水曜日(9:30～)・金曜日(10:00～)	月曜日
整形外科	月曜日～金曜日・土曜日(第2・4土曜日)(予約制)	—
骨粗しょう症外来	—	火曜日・水曜日(13:30~16:30)(予約制)
眼科	月曜日～金曜日・土曜日(第2土曜日)(予約制)	—
婦人科	月曜日・火曜日・水曜日・金曜日	—
耳鼻咽喉科	月曜日～金曜日・土曜日(第2土曜日)	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日(13:00~15:00)
泌尿器科	月曜日・水曜日・金曜日	—
皮膚科	火曜日	木曜日(13:30~15:30)
形成外科	—	月曜日・火曜日・木曜日(13:30~15:30)
歯科・歯科口腔外科	月曜日～金曜日・土曜日(第2・4土曜日) (予約制)	月曜日～金曜日(予約制)
人間ドック科	月曜日～金曜日(予約制)	—
禁煙外来	—	火曜日(15:00~16:00)(予約制)
渡航外来	月曜日・火曜日	—
スポーツ外来	木曜日(予約制)	—

◎お問い合わせ/TEL.095-801-5800(総合受付) TEL.095-801-5517(地域連携室)

※その他、出張等により休診となる場合がございます。

編集後記

早いもので今年も残すところ2ヶ月を切りました。
さて、今回は当院が力を入れている「肩と関節・骨粗鬆症」について特集しております。骨粗鬆症外来をはじめ、骨粗鬆症イベント、学会等、骨粗鬆症の情報を盛りだくさんに掲載しておりますので、是非ご一読ください。みなさんは骨活していますか？適度な運動と栄養に気をつけて骨粗鬆症を予防しましょう！冷え込む季節となりましたが、体調管理に注意して元気に冬を乗り越えたいですね。

[編集スタッフ] 松尾(沙)・阿比留・中上・松尾(清)
前田・林田・平田・吉岡・君野



〒852-8004 長崎市丸尾町6番17号
TEL 095-801-5800(代) FAX 095-801-5803
TEL 095-801-5517(地域連携室)
発行元:重工記念長崎病院長 矢部 嘉浩

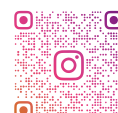
<https://www.jmnh.or.jp/>



Homepage



Instagram



JUKOMEMORIAL

随時更新中!!
フォロー
お願いします